



大隈參議殿
 甲森參議殿

明治十三年七月二十七日
 大隈參議殿
 川志道

存案

太字内信者三拾二号
 本便り以テ別紙内信之通外務以
 報上仕置方同仍回各台之為
 右抄出送呈仕候也

大隈正
 十一
 年四
 月
 贈



外字内信亦五十八号

寫

録事報告

○張之洞昇級之事

張之洞、我七月十二日右春坊右庶子但從前ヨリ一階ヲ進ムニ拜命致候旨京報ニ相見候

○北官、李氏ヲ規覲スル事

皇太后宮ハ李鴻章ノ所為ヲ好マス又北
京ニ李氏ヲ退職セシメントスル當派アリテ
頻リ其事ヲ尖突間スルモノアリ是等ハ皇太后
宮ハ氣脈ヲ通スルモノ、用ニ街説アル哉
相見候

○北城不靖之説

崇厚ガ斬監候ヲ暫免セラレ候以來ト

英比北方ハ尚不穩ノ徵候アリト有聞カ
右兩説ハ決シテ信用難致候得共
只今内閣ニ入置クノミ

○近況 俄兵艦之説

是レハ六月十六日頃 俄京此説之新聞
お見候故茲ニ載録ス

今度近況 決シタル 俄兵艦名ハ

ガボアカリ号

西米利加号

ケレメル 号) 浮上砲臺

ヨロロツバ号) モ近況外ニ兵員千三百名ヲモ
春港へ増添ストお見カ

○西境電線架設之事

西シベリヤ地方ノ 鎮守ヨリ 俄京へ 英兵聞シタル
者ニ 據レハ

セミパラチンスク地方ヨリ ガイオン 迄四百英里
ノ 處ト又タ

ニコルスキ ヨリ ハンカイ湖ノ 西濱 迄六十拾英里
里ノ 處ニ 電信架設ヲ 要求セシ者

ニお見カ

一 月前 ヲバ 地方ヨリ 電信ヲ 接シタルニ 支那
兵カスガル 英情屬 トルキスタンニ 兩地ヨリ
進ミ 俄兵ヲ 襲撃シタリト 而シテ トルキスタニヨリ 進
撃シタル 兵ハ ナレイト 河ニ 係ラタル 砲臺ヲ 掠奪シ
レ(イツシクコル) 湖 迄 傍ノ 各地ニ 清兵充満セリ
カニ 軍ハ カスガル タコリカンニ 地方ニ 進ミ ゴルビヤヲ 落

こり而シテ(ボリハラ)並ニ(ツカシ)ハ附庸ヲ離レ獨立ヲ謀
ル現況アリト云フ

右之如ク其見候ハ其真偽未ク判然ニ不仕(共
カ十六号)迄(以テ)ツカシ並ニカブール地方ノ秋情
ヲ報シ且ツ清俄兩兵邊衅ノ事モ同々傳説
致候ニ付後日ノ事照合トシテ茲ニ申候仕置也

明治十三年七月二十八日
在野
五郎子志道

井ノ外務大臣殿

コロムルゴルドン氏天津へ暫留スル程報ハ付添
欲事ヲ報ニスル處ト仿佛モ似寄、百端ニ重
復不仕也